

講義名	観光経営学		
科目区分	学部フリーゾーン		
担当教員	田辺 文彦		
開講期・曜日・時限	前期集中 その他 その他	授業形態	
	2018年度 人間社会学部 人間健康学科 スポーツ健康コース / 2018年度 人間社会学部 人間健康学科 健康マネジメントコース / 2018年度 人間社会学部 人間健康学科 / 2018年度 人間社会学部 観光学科 ホテル・ブライダルコース / 2018年度 人間社会学部 観光学科 観光事業コース / 2018年度 人間社会学部 観光学科 /		
履修開始年次	3年生	単位数	2
		備考	

<b>主題と概要</b>
この科目は観光経営の概要について、さくっと夏期短期集中講義として学ぶ科目です。4日間の短期で集中的に単位取得が可能です。観光は、これまでも、そしてこれからも様々な外部要因によって変動しますが、長期的には、人々の好奇心、人と人の交流の機会は止められません。ここでは、人々が「旅する」という意思決定からスタートし、「旅を組み立て」（移動、宿泊、食事、アクティビティ）、その旅がどのように人々から評価され、商品として受け入れるかを、実習などを通して基礎から学ぶ科目です。

<b>到達目標</b>
観光経営に関連した基礎概念、用語を理解できる。 旅を組み立てる手順と観光産業との関係を理解する。 これらを議論・実習を通して体験し、基礎力として会得する。

<b>提出課題</b>
講義+実習をペアで実施。 実習後、作成した課題をその場で提出。

<b>課題（レポートや小テスト等）に対するフィードバック</b>
提出した課題は、次の時間にフィードバックを行う。

<b>評価の基準</b>
毎回の課題提出+毎日の宿題提出（50%）、総括演習レポート（試験に当たる）（50%） レジュメ持ち込み可のため、保管しておくこと。

<b>履修にあたっての注意・助言他</b>
頑張れば短期間に効率的に単位が取得可能 暑い夏を、一緒に乗り切りましょう。

<b>教科書</b>
.使用しない。

<b>プリント資料及び参考文献</b>
資料は、授業時にレジュメを配布 参考文献としては、広く世界で用いられかつ最新の改訂がなされているものとして、ツーリズムについて、 Charles R. Goeldner, J. R. Brent Ritchie "TOURISM Principles, Practices, Philosophies (12th Edition)" JOHN WILEY & SONS, INC, 2011

<b>授業計画</b>
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. イントロダクション</li> <li>2. 観光と経営を考える</li> <li>3. Roman Cities and Cultural Tourism ローマから文化観光を考える</li> <li>4. 同演習</li> <li>5. Father of Tourism Thomas Cook ツーリズムの父トーマスクックが作ったトラベルエージェントのビジネスモデル</li> <li>6. 同演習</li> <li>7. Naoshima and Art Tourism ベネッセが開発した直島のアートツーリズムのビジネスモデル</li> <li>8. 同演習</li> <li>9. Hankyu Transportation and Urban Development 阪急が切り開いた鉄道と都市開発モデル</li> <li>10. 同演習</li> <li>11. The King of Hotelier and the Grand Hotel セザールリッツが切り開いたグランドホテルのビジネスモデル</li> <li>12. 同演習</li> <li>13. Transportation and Tourism 観光と交通のこれまでの関係と、これからの関係</li> <li>14. 同演習</li> <li>15. Reporting 最終レポート作成演習</li> </ol>

<b>授業形態（アクティブ・ラーニング）</b>
ア：PBL（課題解決型学習）
イ：反転授業（知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態）
○ ウ：ディスカッション、ディベート
エ：グループワーク
オ：プレゼンテーション
カ：実習、フィールドワーク

<b>準備学修（予習・復習等）の具体的な内容及びそれに必要な時間</b>
各回毎に 授業前：事前の調べもの（旅の組み立て）に関する素材の検索（90分） 授業後：旅の組み立てと商品としての企画作成に関する作業（90分）

<b>双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述</b>
ICT活用による、調査実施。

<b>実務経験の有無及び活用</b>
担当教員は、民間シンクタンクにおいて20年間の企業、国・自治体に対する調査およびコンサルタント経験を有する。

<b>備考</b>
近年、夏は猛暑が続いています。体調管理に気をつけて、元気に履修しましょう。 連絡は、田辺文彦宛にメールで tana.fumi.kb@gmail.com